

技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 <u>インフラDX</u> 維持管理 環境 コスト 品質 （該当分類に○を付記）		
技術名称	GIS情報共有システム Hec-Eye	担当部署	業務管理部 技術営業課
NETIS登録番号	—	担当者	中川 和樹
社名等	シマウチエンジニアリング株式会社	電話番号	0952-22-5107
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機		
	災害発生時など、ドローンで撮影した映像を関係者間で共有するためには、ドローンの映像データをSDカード等の記録媒体を用いて手渡しする必要がある、リアルタイム性に欠けておりました。 また、映像データのみでは撮影日時や場所、撮影方向等の情報が不足するため、別途、撮影情報の整理・共有が必要となるという課題がありました。 本システム「Hec-Eye」は、これらの課題を解決するため、ドローンで撮影した映像と位置情報をリアルタイムにクラウド上で共有することを可能としたものです。 これにより、データの持ち運びや撮影情報の整理といった作業が不要となり、大幅な効率化を実現いたします。		
	2. 技術の内容		
	本システムは、ドローンやスマートフォンをはじめとした情報端末の位置と映像を地図上にリアルタイムに表示することで、迅速な情報収集を実現いたします。 リアルタイムな映像の共有に加え、現地の状況をレポートとして報告できる機能もあり、より多くの人からデータを集めることが可能です。 また、レポート機能はオフライン環境でも入力ができ、オンラインに接続された際に自動的に情報が共有されます。 オフライン環境でもレポートを収集できるようにしたことで、幅広い場面で活用が可能となります。		
	3. 技術の効果		
	広域にわたる災害発生時などにおける迅速な情報収集を実現し、初動対応の遅れによる被害の拡大を最小限に抑えることが期待できます。 また、収集された調査情報は時刻や位置情報と紐づけられ、地図上に自動で整理されます。 通常、煩雑になりがちなデータ整理の業務を大幅に削減し、情報の集約から整理までの一連の業務を効率化することが可能です。		
	4. 技術の適用範囲		
	・災害対策 ・鳥獣害対策		
	5. 活用実績		
	・自治体 82件（九州 20 件、九州以外 62 件） ・民間 50件（九州 4 件、九州以外 46 件）		

6. 写真・図・表

HEC-EYE™

特許番号: 第6677684号

Hec-eyeは、ドローンやスマートフォン等のIoT機器と連携し、映像や位置情報等の各種データをリアルタイムに地図上に集約し、一元管理できるGISプラットフォームです。

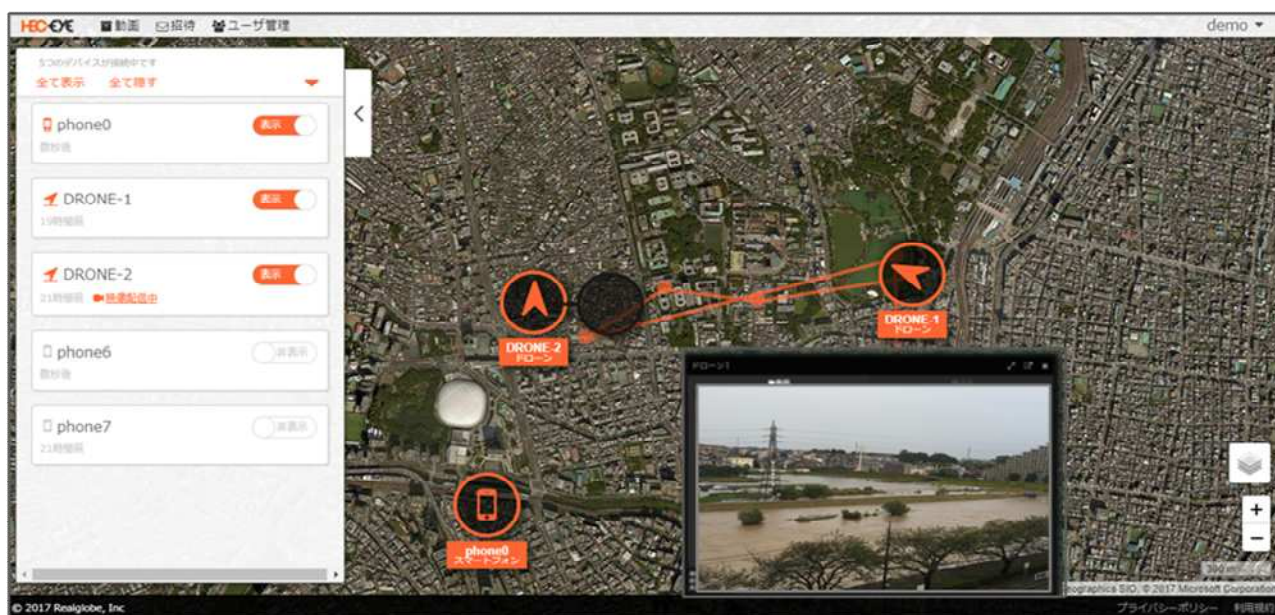


ドローン・スマホで
撮影するだけ！

自動アップロード



保存



状況確認



市役所



支所



事務所

Hec-Eyeにアクセス
するだけで状況を把握